

平成29年度調理師試験問題における不適切な問題について

公益社団法人調理技術技能センターが委任を受けて平成29年10月14日(土)に実施した、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、茨城県、埼玉県、東京都、富山県、石川県、岐阜県、鳥取県、岡山県、香川県、高知県、福岡県、大分県、宮崎県の平成29年度調理師試験において、試験問題の一部に不適切な問題があることが判明しました。

受験者の皆様及び関係者の方々に深くお詫び申し上げます。

(1) 不適切な問題

調理理論 問52

乾物食材と浸漬後の重量変化(もどし率)の組み合わせとして、正しいものを一つ選びなさい。

	《乾物食材》		《もどし率》
1	干ししいたけ	—	4倍
2	はるさめ	—	10倍
3	凍り豆腐	—	2倍
4	カットわかめ	—	4倍

(2) 不適切な理由

選択肢1を正答としていたが、一部の参考書籍において、もどし率を異なる倍率で記載しているものがあつたことから、選択肢として不適切であり、正答がなくなったため。

(3) 採点上の取扱い

当該問題については、受験者全員を正答とします。